K's NEWS
KANSAI HOKURIKU BLOCK in AREA ×3

印刷して学生みなさんでお読みください！

全国大学生協連
関西北陸ブロック
執筆者：田中陽菜
協力：同志社生協
発行日：2023年5月14日
第220号

同志社生協
大学生活スタートセミナー

[キャリア形成支援]

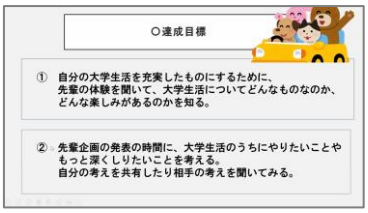
取り組み概要

日時：2月20日 2月27日 3月13日 3月27日
13:00~16:30　各回定員100名
場所：オンライン（Zoom）
参加者数や組合員の反応：各回60～70名の新入生が参加していた。

背景や概要：大学生活スタートセミナーを通して、“大学を知る！自分を知る！”ことが目的であった。先輩の経験談、自分自身を考えるワークを通して、先輩と一緒に大学生活の目標を作る機会となった。

新入生がより良いスタートを切れるように！

POINT.1　先輩企画で大学生活にワクワクする



本セミナーでははじめに先輩企画として、大学生活を伝えていました。サークルや資格、留学などの学びをメインとした内容と長期休暇の過ごし方など、大学生活を満喫するような内容を発表していました。

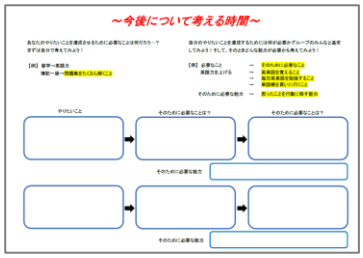
先輩からの発表をした後にブレイクアウトルームに分かれて、新入生同士で質問をしあって、やってみたいことや疑問に感じたことをアウトプットしていました。

先輩のキラキラした体験談を聞くことで新入生が大学生活をイメージしやすく、またワークシートを用いて言語化することができていました。

POINT.2　今後の大学生活を考える時間

今後について考える時間では、「やりたいこと」「そのために必要なこと」「必要な能力」を考えていました。ワークシートに記入したことをもとに、質問をしあうことで、“なんでやりたいのか”をさらに深掘りすることができていました。

大学生活が本格的にスタートする前に、やりたいことを明確にすることができていました。新入生がより良いスタートを切ることができる素敵なセミナーになっていました。



POINT.3　新入生同士の交流をメインに

本セミナーでは先輩が一方的に話すのではなくて、新入生同士で「必要な能力は何ですか？」などの掛け合いをしていました。また、ワークシートを活用することで、半年後や1年後に振り返ることができたり、計画を立て直したりすることができる工夫がありました。

セミナーの最後は生協職員より、講座の案内をしていました。新入生が“学びの機会“を知り、行動するきっかけとなっていました。学生と職員が協力して、セミナーを運営することができていました。

つながる元気、ときめきキャンパス。
univ. CO-OP
4 質の高い教育をみんなに
17 パートナーシップで目標を達成しよう
私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [田中 陽菜]
Tanaka.Hina@univ.coop